

令和4年度

監 査 報 告 書

大 田 市 監 査 委 員

監 第 5 号

令和5年2月7日

大 田 市 長 楫 野 弘 和 様

大田市議会議長 小 林 太 様

大田市教育長 武 田 祐 子 様

大田市監査委員 富 田 正 治

大田市監査委員 石 田 洋 治

定期監査及び財政援助団体等監査の結果について（報告）

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により
定期監査を、同法同条第7項の規定により財政援助団体等監査を行ったの
で、その結果を同条第9項の規定により報告します。

【 目 次 】

定期監査（工事関係）報告書	1
第1 監査の対象	1
第2 監査の範囲	1
第3 監査実施年月日	1
第4 監査の方法	1
第5 監査の結果及び意見	1
第6 監査(工事)の概要	3
定期監査報告書	5
第1 監査の対象	5
第2 監査の範囲	5
第3 監査実施年月日	5
第4 監査の方法	5
第5 監査の結果及び意見	5
第6 監査の概要	7
財政援助団体等監査報告書	17
第1 監査の対象	17
第2 監査の範囲	17
第3 監査実施年月日	17
第4 監査の方法	17
第5 監査の結果及び意見	17
第6 監査の概要	19

定期監査（工事関係）報告書

第1 監査の対象

- 令和3年度 用悪水路整備事業 吉永地区排水路
〔建設部土木課〕
- 令和3年度 団体営農村地域防災減災事業 雁免池改修工事
〔産業振興部農林水産課〕
- 志学まちづくりセンター新築工事（建築主体）
〔政策企画部まちづくり定住課〕
- （仮称）大田可燃物リサイクルセンター増設工事
〔環境生活部衛生処理場〕
- 令和3年度 大平地区配水管改良工事
〔上下水道部水道課〕

第2 監査の範囲

令和3年度に実施された政策企画部、環境生活部、産業振興部、建設部及び上下水道部の工事のうち、上記の建築工事、土木工事及び機械器具設置工事を抽出して監査対象とした。

第3 監査実施年月日

令和4年12月23日(金)

第4 監査の方法

当該工事に係る予算執行事務と設計書及び契約書等の提出を求め、工事施行伺、支出負担行為伺書など一連の工事関係書類の事務処理並びに契約書、設計書、設計図並びに工事写真などにより工事施工内容について調査し、併せて担当者から事情を聴取することにより監査を実施した。

また、現地において関係職員立会いのうえで実地調査を行った。

第5 監査の結果及び意見

今回の監査にあたっては、①工事等の監督・監理・検査、②周辺環境への配慮、地域貢献、③コスト縮減、創意工夫などの項目に留意し、工事起案から設計・積算・契約事務及び工事着手より施工方法や施工管理、安全管理、監督業務などの書類全般について、関係法令等に準拠し、適正かつ効率的に執行がなされているかについて調査を行った。

また、事業計画から工程計画策定プロセスにおいて、周辺への安全対策にも十分配慮した適正な事業計画・設計図書の作成がなされているか、工法変更の基礎資料及び変更理由が適切かなどについて確認を行った。

監査の結果、予算執行等の事務については概ね適正に執行されていた。また、工事の契約関係書類、設計図書類及び施工状況・工事監理等の工事関係書類も、管理すべき種類ごとに分類され、全般的によく整理されており、施工状況は設計図書に従い概ね適切に施工されているものと認めた。

今後も引き続き安全や環境に配慮し、より品質の高い公共工事に向け設計図書に従って適切な施工管理に努められたい。なお、事務処理上の軽易な指摘事項については、監査の過程において指示したので記述は省略する。

今回の監査における意見・指摘事項として記述した以下の2点については、改善に向け検討をお願いしたい。

< 検討・改善を要する事項 >

(1) 1者応札の改善対策

令和3年度に実施された設計額が1,000万円以上の63件の一般競争入札のうち、入札参加業者が1者のみの案件は19件で30.2%となっており、前年度(43.8%)と比べ13.6ポイント改善している。また、落札率の平均は97.9%で、前年度(96.6%)と比べ1.3ポイント高くなっている。なお、今回、監査対象とした5件の工事のうち、2者応札が1件、1者応札が3件、1者応札で不落により随意契約がなされたものが1件あった。

1者応札の改善に向けた取り組みについては、契約の競争性・公正性・経済性・透明性を確保するためにも、引き続き改善に向け必要な対策を講じられたい。

(2) 建築工事における入札不調対策

志学まちづくりセンター新築工事(建築主体)においては、一般競争入札に付されたが、建設資材価格の上昇により入札が不調となり不落随意契約が行われていた。

不調の要因は、建設資材価格の調査において、原油価格の上昇や円安基調の影響などにより、木材及び鋼材の市場価格が上昇したことを正確に把握することができなかったことによるものであった。

今後は、建設資材の市場価格の的確な把握に努められ、入札不調が生じないように改善に向け対策を講じられたい。

第6 監査（工事）の概要

〔建設部土木課〕

- 令和3年度 用悪水路整備事業 吉永地区排水路
1. 工事場所 大田市川合町吉永地内
 2. 工事概要 工事延長 L=164.3m 擁壁護岸工 V=244 m³
水路工 L=163m
 3. 請負業者 株式会社 梶谷建設
 4. 契約方法 総合評価方式一般競争入札
 5. 契約日 令和3年8月26日
 6. 請負金額 31,425,900円
 7. 契約工期 令和3年8月27日～令和4年1月31日
 8. 完成日 令和4年1月28日

〔産業振興部農林水産課〕

- 令和3年度 団体営農村地域防災減災事業 雁免池改修工事
1. 工事場所 大田市波根町地内
 2. 工事概要 ため池改修一式
 3. 請負業者 株式会社 コーユー
 4. 契約方法 一般競争入札
 5. 契約日 令和3年9月30日
 6. 請負金額 35,670,800円
 7. 契約工期 令和3年10月1日～令和4年3月31日
 8. 完成日 令和4年3月28日

〔政策企画部まちづくり定住課〕

- 志学まちづくりセンター新築工事（建築主体）
1. 工事場所 大田市三瓶町志学地内
 2. 工事概要 まちづくりセンター（木造平屋 274.5 m²）新築工事一式
 3. 請負業者 株式会社 堀工務店
 4. 契約方法 不落随意契約
 5. 契約日 令和3年6月1日
 6. 請負金額 78,409,100円
 7. 契約工期 令和3年6月2日～令和3年11月30日
 8. 完成日 令和3年11月30日

〔環境政策部衛生処理場〕

○（仮称）大田可燃物リサイクルセンター増設工事

1. 工事場所 大田市静間町地内
2. 工事概要 基幹的設備の改修、設計・施工一式
施設名 （仮称）大田可燃物リサイクルセンター
処理規模 計画：29 t / 日（5 h）
処理方式 中継処理方式 破砕・選別処理方式
3. 請負業者 内海プラント株式会社
4. 契約方法 一般競争入札
5. 契約日 令和3年6月28日
6. 請負金額 225,500,000円
7. 契約工期 令和3年6月29日～令和4年3月31日
8. 完成日 令和4年3月31日

〔上下水道部水道課〕

○令和3年度 大平地区配水管改良工事

1. 工事場所 大田市鳥井町鳥井地内
2. 工事概要 本設工 配水管工 HPPEΦ100 L=223.7m HPPEΦ75
L=52.6m HPPEΦ50 L=269.9m
PEΦ40 L=326.9m PEΦ30
L=206.4m
給水管工一式 仮設工一式 地下式消火栓 N=2基
3. 請負業者 山陰クボタ水道用材株式会社 大田営業所
4. 契約方法 一般競争入札
5. 契約日 令和3年6月9日
6. 請負金額 55,550,000円
7. 契約工期 令和3年6月10日～令和4年2月18日
8. 完成日 令和4年2月10日

定期監査報告書

第1 監査の対象

政策企画部 政策企画課
まちづくり定住課
情報企画課
消防部 総務課

第2 監査の範囲

令和4年度（令和4年4月1日から11月末日）における財務に関する事務事業のうち抽出した事業の執行状況。

第3 監査実施年月日

令和5年1月27日（金）

第4 監査の方法

今回の監査は、新型コロナウイルスの第6波が収束せず、県をまたぐ不要不急の移動や飲食店等の利用制限が続く中であって、第2次大田市総合計画で定められた年次計画に基づいて予算化された令和4年度の事業で、政策企画部及び消防部が所掌する事務事業の中から継続して行われている事業や新たに取組みられた事務事業などを抽出した。

令和4年11月末日時点における予算の執行状況、事務事業の実施状況について、継続的に実施されている事業にあっては、これまでの成果や効果などの検証を踏まえ社会情勢や行政需要の変化への対応がなされているか、財務規則・契約規則等に則り適正に事務処理がなされているか、これらの事務・事業が最小の経費で最大の効果を挙げられるようになされているか、事業推進にあたり組織内外での連携が図られているかなどの視点で監査を行った。

監査にあたっては、あらかじめ政策企画部及び消防部の対象課から必要な監査資料の提出を求め、照合検査などを行うとともに担当職員から説明を聴取した。

第5 監査の結果及び意見

監査の結果、事務事業の執行状況は概ね適正に行われているものと認めるところであるが、事務事業の一部について以下に指摘したとおり改善等を要する

事項が認められたので、それぞれ必要な措置を講じられ、適正な事務執行に努められたい。

なお、提出された関係書類において、不明な点、疑問な点については、事情聴取の中で確認を行った。特筆すべき事項は認められなかったが、軽易な事項については監査の過程において指示したので記述は省略する。

また、監査対象事業ごとの予算執行状況及び監査対象課が所管する予算の執行状況を表にして掲げている。執行率の低い経費について内容を聴取したところであるが、不用となった予算の減額や流用予算の戻入れ、並びに事務事業の進捗に応じて執行が今後予定されていることなどから、概ね適正な執行状況と判断したところである。

<検討及び改善等を要する事項>

(1) 宅野まちづくりセンター屋上屋根防水改修工事にかかる契約手続き

【政策企画部まちづくり定住課】

まちづくりセンター屋上屋根の劣化により、緊急的な対応が必要なことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第6号の規定に基づき、競争に付すことが工期や経費等の面で不利となることが認められるとして、1者見積りによる随意契約が締結されていた。

契約手続きについては、適正になされていると認められるが、まちづくりセンターは、災害時における指定避難所となっていることから、施設の維持管理にあたっては、細心の対応が求められるものでもあり、今後においては、計画的に必要な修繕・改修が行われるよう適切な施設管理に努められたい。

(2) 流用予算の管理事務手続き 【政策企画部まちづくり定住課】

宅野まちづくりセンター屋上屋根防水改修工事においては、緊急な対応が必要なことから9月補正で予算措置を行う前に、既定予算の流用により工事執行がなされていたが、補正予算の配当後においても速やかに流用予算の戻し事務手続きがなされず、工事竣工後においても未処理となっていた。流用に係る予算の管理については、適正な事務処理に改められたい。

(3) 水防倉庫解体工事にかかる契約手続き 【消防部総務課】

解体工事においては、法令等の規定に基づき1者見積りにより随意契約が締結されていた。大田市財務規則第106条第3項には「なるべく2人以上の者から見積書を徴しなければならない」と規定されていることから、契約ごとの特殊性、合理性、緊急性等を客観的及び総合的に判断するとともに、競争性、公正性の観点から随意契約の締結においても、法令・規則を順守した契約手続きに努められたい。

(4) 郵便切手等の管理 【庁内全部局】

令和3年10月に財政課より「令和4年度当初予算における郵券・印紙等の取扱いについて」通知が出されており、各部署（出先職場を除く）が保有している切手・はがき及び今後使用する見込みが無いレターパックについて、令和4年5月末を目途に総務部内（調整中）へ全て集約することとされている。

また、購入については、当初予算要求時に諸用紙の「郵券類（印紙類）の購入に関する調書」を提出した場合に限り認められており、残余が生じた場合は出納室の金庫において保管することとされている。

しかしながら、切手・はがき・レターパック・収入印紙・島根県証紙等の集約・管理が、通知に従いスムーズになされていないことが確認された。

これらのものは、持ち出しが可能であり、換金性の高いものであることから、現金と同様に慎重に取り扱う必要がある。通知に従い、速やかな集約を行うとともに、適正な管理に努められたい。

第6 監査の概要

【政策企画課】

○広報広聴事業

事業の目的

市政に関する情報の広報活動や市民から市政に対する意見や提案を聴く広聴事業を行うもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 文書広報費

(単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
需 用 費	105,000	57,713	57,713	54.96	104,713
役 務 費	116,000	63,602	63,602	54.83	115,602
委 託 料	10,182,000	8,608,204	6,006,704	58.99	10,008,204
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	3,000	3,000	3,000	100.00	3,000
計	10,406,000	8,732,519	6,131,019	58.92	10,231,519

○総合計画策定事業

事業の目的

「第2次大田市総合計画（前期計画）」が令和4年度で終了するため、令和5年度から令和8年度の4年間を計画期間とする「第2次大田市総合計画（後期計画）」を策定するもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 企画費

(単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
報 酬	125,000	0	0	0.00	43,000
旅 費	31,000	0	0	0.00	6,110
需 用 費	1,197,000	127,000	127,000	10.61	1,197,000
役 務 費	19,000	9,818	9,818	51.67	19,000
委 託 料	49,000	0	0	0.00	49,000
使 用 料 及び賃借料	12,000	0	0	0.00	0
計	1,433,000	136,818	136,818	9.55	1,314,110

【まちづくり定住課】

○交通対策関連施設管理費

事業の目的

大田市内の JR 駅舎（6ヶ所）及び駅集会所、バス停や車庫等の維持管理と各協議会に対する負担金。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 交通対策費

(単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
需 用 費	2,237,000	1,898,812	1,769,205	79.09	2,237,000
役 務 費	132,000	130,372	130,372	98.77	130,372
委 託 料	803,000	800,980	39,756	4.95	800,980
使 用 料 及び賃借料	5,000	4,533	4,533	90.66	4,533
負担金補助 及び交付金	1,494,000	1,462,800	1,462,800	97.91	1,492,800
計	4,671,000	4,297,497	3,406,666	72.93	4,665,685

○どがなかな大田ふるさと寄附金促進事業

事業の目的

自主財源の確保、特産品のPR及び販売拡大を図るため、寄附者に対し大田市の魅力ある特産品等を返礼品として贈呈する。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 企画費

(単位：円,%)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
報 酬	1,770,000	1,179,960	1,179,960	66.66	1,770,000
職員手当等	354,000	176,994	176,994	50.00	354,000
共 済 費	343,000	194,598	194,598	56.73	343,000
報 償 費	60,500,000	16,600,121	15,022,867	24.83	60,500,000
旅 費	311,000	57,640	57,640	18.53	140,000
需 用 費	713,000	456,432	456,432	64.02	713,000
役 務 費	35,196,000	8,360,852	7,948,668	22.58	35,057,000
委 託 料	11,531,000	2,897,135	2,732,135	23.69	11,531,000
使 用 料 及び賃借料	453,000	120,528	70,308	15.52	126,000
計	111,171,000	30,044,260	27,839,602	25.04	110,534,000

○まちづくりセンター改修事業

事業の目的

老朽化または耐震基準を満たしていない、まちづくりセンター（馬路、久利、長久）の改修・建築工事を計画的に実施するもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 地域振興費

(単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
委 託 料	26,379,000	1,853,500	0	0.00	10,411,500
工 事 請 負 費	(6,764,000) 11,600,000	(5,086,400) 5,799,200	(5,086,400) 5,799,200	(75.20) 49.99	(5,086,400) 5,799,200
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	425,000	425,000	425,000	100.00	425,000
計	(6,764,000) 38,404,000	(5,086,400) 8,077,700	(5,086,400) 6,224,200	(75.20) 16.21	(5,086,400) 16,635,700

※ () 内 令和3年度からの繰越額

【情報企画課】

○音声告知放送利用料等補助事業

事業の目的

音声告知端末機を購入した事業者（石見銀山テレビ放送株式会社）に対し、端末機の購入に係る費用を補助することで、災害等緊急時における迅速かつ的確な情報及びその他住民に必要な情報を伝達する機器の整備を図るもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 情報システム費

(単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
需 用 費	10,000	9,745	9,745	97.45	9,745
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	1,733,000	1,732,500	0	0.00	1,732,500
計	1,743,000	1,742,245	9,745	0.56	1,742,245

○行政手続オンライン化推進事業

事業の目的

国の「自治体 DX 推進計画」において、行政手続のオンライン化対象とされた子育て・介護関係の26手続きについて、マイナポータルで手続きができるようシステム整備を行うもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 総務費 項) 総務管理費 目) 情報システム費 (単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
委 託 料	(5,082,000)	(0)	(0)	(0.00)	(4,591,400)
	17,575,000	10,701,900	0	0.00	10,823,010
計	(5,082,000)	(0)	(0)	(0.00)	(4,591,400)
	17,575,000	10,701,900	0	0.00	10,823,010

※ () 内 令和3年度からの繰越額

【消防部】

○消防隊員用防火装備更新事業

事業の目的

経年により耐炎性、耐熱性の機能が著しく低下した消防隊員用防火装備を更新整備するもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 消防費 項) 消防費 目) 常備消防費 (単位：円, %)

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
備品購入費	4,495,000	4,375,800	4,375,800	97.35	4,375,800
計	4,495,000	4,375,800	4,375,800	97.35	4,375,800

○消防格納庫整備事業

事業の目的

消防格納庫（福波分団第2班）を移転整備するとともに、長久水防倉庫を解体撤去するもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 消防費 項) 消防費 目) 消防施設費

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
委 託 料	234,000	223,300	0	0.00	223,300
工事請負費	7,496,000	7,000,400	510,400	6.81	7,000,400
計	7,730,000	7,223,700	510,400	6.60	7,223,700

○旧西部消防署庁舎解体事業

事業の目的

西部消防署新庁舎の完成に伴い、用途廃止した旧庁舎の解体撤去工事を実施するもの。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 消防費 項) 消防費 目) 消防施設費

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
委 託 料	2,313,000	1,287,000	0	0.00	1,782,000
工事請負費	12,933,000	0	0	0.00	12,933,000
計	15,246,000	1,287,000	0	0.00	14,715,000

○その他物件費（土地建物等借上料・会場借上料）

事業の目的

消防団輸送車格納庫用地及び防火水槽用地の借受け。大田市消防出初式会場（市民会館）の借受け。

予算執行状況（令和4年11月30日現在）

款) 消防費 項) 消防費 目) 非常備消防費

節	予算現額 (A)	支出負担 行為済額	支 出 済 額		決算見込額
			金 額 (B)	執行率(B/A)	
使 用 料 及び賃借料	423,000	293,628	270,528	63.95	422,228
計	423,000	293,628	270,528	63.95	422,228

【予算の執行状況】

監査対象課の令和4年11月末現在の一般会計歳入歳出の状況は次のとおりであった。

歳入の状況

(単位:円,%)

科 目			予 算	調定額	収入済額	収入率
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(C/B)
分 担 金 及び負担金	負 担 金	消 防 費 負 担 金	280,000	0	0	-
使 用 料 及 手 数 料	使 用 料	総 務 使 用 料	4,817,000	3,083,913	2,783,026	90.24
	手 数 料	消 防 手 数 料	814,000	585,000	585,000	100.00
国庫支出金	国庫補助金	総務費国庫補助金	(4,591,000)	(4,591,000)	(0)	(0.00)
			14,406,000	5,350,000	0	0.00
県支出金	県補助金	総務費県補助金	25,843,000	11,566,000	3,460,000	29.92
	委託金	総務費委託金	2,565,000	2,011,936	2,011,936	100.00
財産収入	財産運用収入	財産貸付収入	49,371,000	27,529,486	27,529,486	100.00
	財産売払収入	物品売払収入	0	13,200	13,200	100.00
寄附金	寄附金	総務費寄附金	220,000,000	61,094,000	56,491,000	92.47
諸収入	雑入	雑入	36,632,000	56,993,600	14,099,554	24.74
市債	市債	総務債	13,600,000	0	0	-
		消防債	351,200,000	0	0	-
合 計			(4,591,000) 719,528,000	(4,591,000) 168,227,135	(0) 106,973,202	(0.00) 63.59

※ () 内 令和3年度からの繰越額

歳出の状況

(人件費を除く)

(単位：円, %)

科 目			予算現額 (A)	支 出 済 額	
款	項	目		金 額 (B)	執行率 (B/A)
議会費	議会費	議会費	150,000	56,100	37.40
総務費	総務管理費	一般管理費	13,365,000	8,343,292	62.43
		企画費	129,621,000	33,041,107	25.49
		文書広報費	11,275,000	6,215,919	55.13
		情報システム費	310,707,000	131,821,865	42.43
		地域振興費	(65,592,000)	(58,832,400)	(89.69)
			114,125,000	44,487,382	38.98
		交通対策費	165,144,000	134,169,530	81.24
		まちづくり推進基金費	104,881,000	0	0.00
	諸費	595,000	129,273	21.73	
	統計調査費	基幹統計費	2,569,000	475,870	18.52
衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	14,455,000	3,469,829	24.00
消防費	消防費	常備消防費	(2,024,000)	(0)	(0.00)
		非常備消防費	389,140,000	148,710,919	38.22
		消防施設費	(2,239,000)	(2,238,500)	(99.98)
			38,871,000	982,013	2.53
水防費	160,000	3,960	2.48		
教育費	小学校費	学校管理費	1,528,000	1,344,640	88.00
	社会教育費	社会教育総務費	6,000	6,000	100.00
	保健体育費	体育施設費	126,000	68,147	54.08
合 計			(69,855,000)	(61,070,900)	(87.43)
			1,386,929,000	555,203,309	40.03

※ () 内 令和3年度からの繰越額

財政援助団体等監査報告書

第1 監査の対象

- 大田市体育協会【教育部社会教育課】
- 大田市文化協会【教育部石見銀山課】

第2 監査の範囲

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日）において、大田市体育協会及び大田市文化協会が行った事業等への補助金及びその他事務の執行状況について。

第3 監査実施年月日

令和4年11月15日（火）

第4 監査の方法

今回の監査は、財政援助団体である大田市体育協会及び大田市文化協会が行った事業等への補助金及びその他事務の執行状況について、所管課となる教育部社会教育課、石見銀山課からあらかじめ補助金の決定などに関わる書類、及び協会から会計収支決算書、会則（規約）、預金通帳並びに会計帳簿などの写しの提出を求め照合検査等を行うとともに、所管課の担当職員から説明を聴取するなどの方法で実施した。

第5 監査の結果及び意見

今回の監査においては、財政援助団体が行った事業等への補助金の交付申請、交付決定、確定通知等の事務が、大田市補助金等交付規則に基づいて適正に行われているか、財政援助団体が交付を受けた補助金を、申請した事業計画書に基づき適正に執行を行っているか、所管課の指導監督が適正に行われているかなどを主眼に行った。

なお、提出された関係書類において、不明な点、疑問な点については、補足資料などの提出や補足説明を求め確認を行った。

監査の結果、監査対象団体及び所管課の財務事務並びにその他事務の執行については、概ね適正に処理されていたが、所管課が行った補助金交付事務において一部検討並びに改善を要する事項が見受けられたので、改善を行い適正な事務の執行に努められたい。

なお、軽微な指摘事項については、口頭で留意又は改善を促したので記述は省略する。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中であって、財政援助団体が計画された事業は、一部中止されたものや縮小されたものもあったが、概ね計画に基づいた活動がなされていたものと、事業報告書等から確認ができた。

大田市体育協会においては、将来を見据えた「あり方検討会」が設立され、協議がなされているところであり、市民の体位、体力の向上・健康の増進並びに体育文化の振興が一層図られるよう、協会の発展につながる意見集約を願うところである。

また、大田市文化協会においては、自主事業に積極的に取り組まれるなど市内における各種の文化活動の振興発展に向けた活動を行っておられることが、事業報告書からも確認できたところであり、益々の発展を願うところである。

<検討・改善を要する事項>

(1) 補助事業の着手届及び完了届

大田市補助金等交付規則第11条の規定では、補助事業等に着手したとき、及び完了したときは、速やかに事業等の着手届・完了届を市長に提出しなければならない。なお、事業内容、性質等により、市長が提出の必要がないと認めるときは、この限りでないとして規定されているが、大田市文化協会からは完了届のみ提出がなされているなど、財政援助団体間においてもこれらの取り扱いに差異が生じている。

これら届の提出の要否については、補助事業者へ明示するよう検討されたい。

(2) 補助金の返還事務

補助金の額が確定した場合において、この額を超えて交付された補助金については、返還命令書に期日を定めて事業者等に返還を求めることが大田市補助金等交付規則第17条に規定されているが、大田市体育協会においては、翌年度の補助金交付額で返還金額を相殺することとされており、補助金等交付規則に基づかない事務処理がなされていた。

補助金等交付規則に基づき、事務処理が適正になされるよう改められたい。

第6 監査の概要

1. 組織の概要

○大田市体育協会

(所在地) 大田市大田町大田口1451番地

(代表者) 会長 林 茂樹

(設立年月日) 平成17年11月12日

(目的) 大田市における体育・スポーツの振興に関する事業および大田市教育委員会から委託を受けた事業を行い、以って市民の体位、体力の向上・健康の増進・併せて体育文化の振興に寄与することを目的とする。

(事業) 上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 市民のスポーツの振興のための基本方針を確立すること。
2. 加盟団体相互の連絡調整を図り、その発展向上に寄与すること。
3. 各種体育・スポーツに関する行事を実施すること。
4. 各種の体育施設・設備の拡充を図ること。
5. 各種大会の代表選手・役員の派遣並びに推薦に関すること。
6. スポーツ功労者の表彰に関すること。
7. その他、目的達成に必要なこと。

2. 監査の対象

令和3年度において、大田市が大田市体育協会に対し、補助金を交付したものは下記のとおりである。

補助金の名称	予算額	交付決定額	支払額	支払日
大田市体育協会補助金	3,500,000円	3,309,000円	2,640,000円	R3. 6. 15
			669,000円	R3. 9. 30

令和3年度 大田市体育協会 会計収支決算書

収入総額			4,034,120 円	
支出総額			3,435,819 円	
差引残額			598,301 円	
収入の部				
項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
繰越金	390,109	390,109	0	
加盟分担金	357,000	335,000	△ 22,000	競技31・学校3・地区25
市・補助金	3,309,000	3,309,000	0	
雑収入	891	11	△ 880	預金利息
収入合計	4,057,000	4,034,120	△ 22,880	
支出の部				
項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
事業費	2,340,000	1,731,008	△ 608,992	
強化事業費	100,000	100,000	0	体操・陸上(2年目)
競技団体費	985,000	800,000	△ 185,000	競技31・学校3
地区体協費	305,000	270,000	△ 35,000	地区体協25
体力づくり推進事業費	130,000	123,180	△ 6,820	温泉津地区ダイヤブーンボール大会60,000円 体協競技大会40,680円、県委託事業自主財源22,500円
役員派遣費	20,000	6,000	△ 14,000	
報賞費	60,000	47,022	△ 12,978	
広報費	40,000	24,460	△ 15,540	
普及・振興事業費	100,000	86,386	△ 13,614	スポレク祭練習会、予選会
国スポ強化育成費	300,000	57,420	△ 242,580	小学生強化練習会(体操)21,000円 棒高跳び体験会36,420円
リーダーバンク費	100,000	100,000	0	
スポレク祭費	200,000	116,540	△ 83,460	
事務局費	1,639,000	1,704,811	65,811	
旅費	20,000	9,640	△ 10,360	
消耗品費	20,000	21,375	1,375	事務用品等
通信費	50,000	52,296	2,296	郵券・電話料等(総合体育館へ)
印刷費	20,000	20,000	0	印刷機・コピー機使用代(総合体育館へ)
会議費	15,000	10,368	△ 4,632	
事務局員費	1,360,000	1,466,054	106,054	事務局職員給与・事務局長手当等
県体協負担	104,000	104,000	0	
備品費	10,000	10,200	200	非接触温度計
広告料	15,000	0	△ 15,000	
雑費	25,000	10,878	△ 14,122	県体協賠償責任保険
予備費	78,000	0	△ 78,000	
支出合計額	4,057,000	3,435,819	△ 621,181	
収支差引残	0	598,301		
委託事業費	100,000	0	△ 100,000	
指導者育成講座費	100,000	0	△ 100,000	
支出合計額	100,000	0	△ 100,000	

○大田市文化協会

(所在地) 大田市大田町大田イ 1 2 8 番地

(代表者) 会長 石賀 了

(設立年月日) 昭和 5 0 年 2 月 2 日

(目的) 大田市における各種の文化活動の振興発展をはかることを
目的とする

(事業) 上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 各種の文化事業を実施すること。
2. 市内の各種文化団体の育成及び連絡調整に関すること。
3. 大田市文化祭を開催すること。
4. その他本協会の目的を達成するために必要なこと。

2. 監査の対象

令和 3 年度において、大田市が大田市文化協会に対し、補助金を交付したものは下記のとおりである。

補助金の名称	予算額	交付決定額	支払額	支払日
大田市文化協会補助金	4,000,000円	4,000,000円	2,500,000円	R3. 4. 30
			1,500,000円	R3. 10. 15

令和3年度 大田市文化協会 収支決算書

＜収入の部＞

(単位:円)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増・減(△)	摘 要
繰越金	379,604	379,604	0	R2年度より
市補助金	4,000,000	4,000,000	0	協会運営費348万円、活動補助52万円
市委託金	790,000	752,687	△ 37,313	芸術文化振興計画推進事業 180,687 文化財現況調査業務 572,000
助成金	13,000	13,000	0	短歌大会助成金
補助金	425,000	340,000	△ 85,000	石見銀山基金(井戸公碑調査事業)
委託事業費収入	0	0	0	
事業費収入	230,000	236,500	6,500	事業参加費(短歌・俳句大会、子ども書道展)
事業費収入	0	275,000	275,000	頌徳碑総覧販売金
事業費引当金戻入	100,000	100,000	0	R3年度当初運営費引当金
会 費	975,000	948,000	△ 27,000	@1, 500×632人(△18人)
賛助会費	475,000	450,000	△ 25,000	@5, 000×90口(△5口)
雑 収 入	396	467,486	467,090	寄付、書籍販売手数料、利息、前年度分会費 ほか
合 計	7,388,000	7,962,277	574,277	

＜支出の部＞

(単位:円)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増・減(△)	摘 要
事 業 費	3,592,900	3,692,020	99,120	
会 報 費	345,000	350,027	5,027	「きれんげ」年3回発行印刷費、発送費 ほか
文化祭費	660,000	549,322	△ 110,678	別表(展示費、会場費 ほか)
団体育成費	100,000	20,000	△ 80,000	2万円×1(コロナ禍で、例年開催事業中止のため)
芸術鑑賞会費	210,000	121,989	△ 88,011	名画シアター、鑑賞助成、しまね映画祭 10万円 10,400円 11,589円(入場料収入による協会負担金減額)
自主事業費	1,292,900	1,729,395	436,495	俳句・短歌大会、子ども書道展、写真展、井戸公碑調査、頌徳碑総覧発行
支部助成費	195,000	168,600	△ 26,400	@300×562人(部門292人、一般270人)
委託事業費	790,000	752,687	△ 37,313	文化財現況調査業務 芸術文化振興計画推進事業(契約変更減額)
総 務 費	3,735,100	3,732,588	△ 2,512	
消耗品費	35,700	38,876	3,176	コピー代、事務消耗品 ほか
印刷費	50,000	34,195	△ 15,805	会員証、封筒、会議資料
通信費	65,000	65,552	552	会議案内、賛助会員案内、インターネット通信費 ほか
会議費	15,000	5,648	△ 9,352	監査会、理事会、代議員会、きれんげ編集委員会
旅 費	35,000	31,720	△ 3,280	監査会、理事会、代議員会、きれんげ編集委員会
手数料	9,000	8,060	△ 940	賛助会費振込手数料
事務局員費	3,480,000	3,513,363	33,363	1日職員1人、パート1人、引き継ぎ臨時1人 (含雇用、労働保険料)
慶弔費	15,000	11,574	△ 3,426	祝電、香典
公 課 費	400	600	200	収入印紙(委託契約)
備品費	0	0	0	
備品購入積立金	5,000	5,000	0	パソコン、プリンター購入積立金
雑 費	25,000	18,000	△ 7,000	文化団体連合会等会費 ほか
事業費引当金	50,000	200,000	150,000	R4年度・年度当初運営費引当金 団体育成費 40,000、頌徳碑調査当初事業費 160,000
予 備 費	10,000	0	△ 10,000	
合 計	7,388,000	7,624,608	236,608	

収入7,962,277円 - 支出7,624,608円 = 差引残高337,669円

※差引残高は、次年度へ繰り越します。

備品購入積立金 累計額 175,003円(次年度へ繰り越します。)